

2021 年度 第 15 回 関西学生冬季公認記録会

(大会コード：5021409)

1. 主 催 (公財) 日本水泳連盟 学生委員会 関西支部
2. 後 援 (一社) 和歌山県水泳連盟
3. 期 日 2021 年 12 月 18 日 (土)・19 日 (日)
4. 会 場 秋葉山公園県民水泳場 (公認 25m・10 レーン) 【〒641-0056 和歌山市秋葉町 4-11】
5. 競 技 方 法 (1) 競技は男女別に行う。
(2) 両日とも同じ競技順序で行う。1・2 日目の振分けは、申込締切後に当支部 HP にて発表する。
(3) 申込者が少数の場合、距離・種目が同一であれば性別が違う場合も合同で競技を行うことがある。
(4) 全種目タイムレース決勝で行う。

競 技 種 目	男子					女子				
	50	100	200	400	1500	50	100	200	400	800
自由形	50	100	200	400	1500	50	100	200	400	800
背 泳 ぎ	50	100	200			50	100	200		
平 泳 ぎ	50	100	200			50	100	200		
バタフライ	50	100	200			50	100	200		
個人メドレー			200	400				200	400	
フリーリレー				4 × 100	4 × 200			4 × 50	4 × 100	4 × 200
メドレーリレー				4 × 100				4 × 100		

※新型コロナウイルス感染症対策として、リレー種目を行わない場合がある。

7. 申 込 規 定
 - 資 格 2021 年度 (公財) 日本水泳連盟学生委員会関西支部加盟校で競技者登録が完了している者。
 - 申 込 制 限 (1) 1 名 4 種目以内 (リレー種目は除く)。リレー種目は、各種目につき 1 校 1 チームまでとする。
(2) リレー種目のみに出場する選手は必ず、リレー要員として申込すること。
(3) 当日オープンは、申込締切時点の空レーン数に応じて 12 月 17 日 (金) 正午まで、先着順とする。
情報システム委員会：<info.kcsa@gmail.com>へ「当日オープン申込書」を送付すること。
 - 申 込 金 1 名 1 種目につき 1,500 円 (オープン参加：2,000 円)
リレー 1 種目につき 2,000 円 (オープン参加：2,500 円)
申込金は後納とする。大会終了後速やかに送金し、12 月 24 日 (金) までに大会申込書 (様式 1) と振込明細書をメールで会計委員会：<kaikei.kcsa@gmail.com>へ送付すること。
8. 申 込 書 類 大会申込書 (様式 2)・競技会申込み (エントリー TIME) 一覧表・競技会申込み (リレー) 一覧表
競技会参加申込明細表・リレーメンバー申請書 ※いずれも PDF 形式で準備すること。
9. 申 込 締 切 11 月 27 日 (土) 正午 (必着)
10. 申 込 先 申込書類をメールで情報システム委員会：<info.kcsa@gmail.com>へ送付すること。
11. エントリー会議 12 月 15 日 (水) 午後 6 時 オンライン会議システム
12. 競 技 順 序 競技は、女子・男子の順に行う。

【第 1 日目】・【第 2 日目】

1. 200m 自由形	タイム決勝	11. 200m 個人メドレー	タイム決勝
2. 50m 背 泳 ぎ	〃	12. 50m 平 泳 ぎ	〃
3. 400m 個人メドレー	〃	13. 400m 自由形	〃
4. 800/1500m 自由形	〃	14. 100m 背 泳 ぎ	〃
5. 50m 自由形	〃	15. 200m バタフライ	〃
6. 100m 平 泳 ぎ	〃	16. 100m 自由形	〃
7. 100m バタフライ	〃	17. 200m 平 泳 ぎ	〃
8. 200m 背 泳 ぎ	〃	18. 50m バタフライ	〃
9. 4 × 100m フリーリレー	〃	19. 4 × 50m フリーリレー	〃
10. 4 × 100m メドレーリレー	〃	20. 4 × 200m フリーリレー	〃

※チャレンジレースは実施しない。

13. 当支部加盟校競技者以外のお出場について
 - (1) 総選手数が当支部で定める人数を上回る場合は出場できない。出場可否は 11 月 29 日 (月) に当支部 HP で発表する。
 - (2) 当支部加盟校 OB・OG や大学院生のうち、2021 年度 (公財) 日本水泳連盟競技者登録が完了している者は、本大会にオープン参加として出場できる。エントリーの際は、「関西支部主催競泳競技会への学生以外の競技者の参加について【2021 年度版】」を参照すること。
 - (3) 2021 年度 (公財) 日本水泳連盟学生委員会各支部で競技者登録が完了している者は、本大会に出場できる。

14. 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為の対応

出場選手の他、当日入館するチーム関係者全員が以下の感染拡大防止対策を遵守する学校の申し込みを受け付ける。国や自治体、主催者や施設管理者が定める措置や指示に従わず安全を確保できないと判断した場合、その内容によって参加者に対する本注意事項の厳格化、当該者および所属する学校の出場取消、競技会中止などの措置を取る。

- (1) 開催当日までに実施要項を変更する場合がある。
- (2) 以下に該当する学校は、大会への参加を認めない。(4)に従って申込取消しの手続きを行うこと。
 - ① 所属する学校が出場を許可しない場合（キャンパスや学部単位に指示された場合は該当選手のみ）。
 - ② 12月4日（土）以降に練習場所を同じくするチーム関係者（選手の他、マネージャーなどチームスタッフ名簿に記載した者）に1名以上の新型コロナウイルス陽性者または濃厚接触者（保健所より濃厚接触者に該当する可能性が通知され、疫学調査の結果が判明していない場合を含む）が確認された場合。
但し、個人単位で以下の条件を全て満たす者は、参加（入館、出場）を認める。
 - A) 所属する学校が出場を許可している
 - B) 疫学調査が完了し、濃厚接触者に指定されていない
 - C) 入館72時間以内にウイルス検査を実施し、陰性が確認されている
- (3) (2)に該当しない場合であっても、12月4日（土）以降に以下の事項に該当する者は来場を禁止する。(4)に従って申込取消しの手続きを行うこと。
 - ① 平熱を超える発熱
 - ② 咳、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ③ だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）
 - ④ 嗅覚や味覚の異常
 - ⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けた方との濃厚接触がある場合
 - ⑥ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ⑧ 政府が入国制限・入国後の監察期間を必要とする国・地域への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (4) 申込締切日から大会当日までに、上記(2)、(3)に該当する理由で申込みを取り消す場合、各チームの監督または部長が当支部事務局：<secretariat@swim-kansai.com>および情報システム委員会：<info.kcsa@gmail.com>へメールで報告すること。事務局にて申込取消しに該当すると判断した場合は申込金を請求しない。
- (5) 大会期間前においても国や自治体の要請に従い、感染リスクが高いとされる行動は控えること。
また、出発前には各所在地の自治体や学校から移動制限等の要請が出ていないか最終確認をすること。
- (6) 公共交通機関ではマスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (7) 大会期間中に大会参加者の感染が確認された場合、その時点で大会を打ち切り、実施済種目の申込金を徴収する。なお、発生した交通費や弁当の取消料等の諸費用は主催者では一切負担しない。
- (8) 無観客試合とする。主催者が発行する入場整理券を持たない者は入館できない。また、選手以外のチーム関係者の入館可能人数は、選手数に応じた人数を指定する場合がある。詳細は2次要項を確認すること。
- (9) 全ての入場者に健康観察表の提出を義務付ける。健康観察表は当支部 HP より各自で入手して必要事項を記入すること。詳しくは、2次要項を参照すること。
- (10) 館内の人数調整を目的に、入館可能時刻を指定する場合がある。詳細は2次要項を確認すること。
- (11) レースが終了した選手から退館すること。全競技終了後もミーティング等は禁止する。
- (12) 会場内では、以下の注意事項を必ず守ること。
 - ① 入館前から退館後までの全ての場面で、人との距離を常に十分確保して行動すること。
 - ② マスクは各自持参し、衣服を着用している間は招集所内で他の選手と十分な距離を保つことができる場合を除いて常に着用すること。
 - ③ マスクを着用していない選手と会話する者は必ず、フェイスシールドまたはアイガードを着用すること。
 - ④ 選手は招集所やレース後など、マスクを外した状態での会話を控えること。
 - ⑤ こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施すること。
 - ⑥ 観客席は1席以上空けて着席すること（他人と隣り合う席は、荷物は置いてもよいが着席しないこと）。
 - ⑦ 更衣室は行為の目的に限って使用すること。ロッカーは使用できない。控え場所としての利用や、飲食は禁止し、更衣室に置かれた荷物は忘れ物として取り扱う。競技会終了後に残った忘れ物は全て処分する。
 - ⑧ メガホンなどの応援用具、鳴り物の持ち込み、声を出しての応援は一切禁止する。
 - ⑨ 水泳用具の他、マットやボールなどのストレッチ用具は個人で用意し、他人と共有しないこと。
 - ⑩ 食事は個別に摂取すること。その際、十分な距離を保って対面しないよう着席し、会話は控えること。
 - ⑪ その他、2次要項に定める注意事項に従うこと。
- (13) 控え場所は主催者で決定し、2次要項で公表する。
- (14) 公式掲示板は設置しない。競技結果は当支部 HP に掲載する。
- (15) 大会終了後の帰宅途中において、懇親会等の食事を伴う会合は控えること。

以上